



安全データシート

Copyright, 2026, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

Document Group Number	44-3863-6	版	1.00
発行日	2026/02/03	前発行日	初版

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

Fastbond 1100NF Foam Adhesive

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

接着剤

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	テープ・接着剤製品技術部
電話番号	042-779-2188

2. 危険有害性の要約

GHS分類

皮膚感作性： 区分1

水生環境有害性 短期（急性）： 区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

警告

シンボル

感嘆符

ピクトグラム



危険有害性情報

H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H402	水生生物に有害

注意書き

安全対策

P261	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。
P280B	保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。
P280E	保護手袋を着用すること。
P272	汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
P333 + P313	皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	40 - 60
ポリマー	なし	40 - 60
アンモニウム=α-[1-(アリルオキシ)テトラデカン-2-イル]-ω-(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)	224646-44-0	< 1.5
アンモニウム=α-[1-(アリルオキシ)ドデカン-2-イル]-ω-(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)	352661-91-7	< 1.5
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	26172-55-4	< 0.0013
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	< 0.0005

4. 応急措置

応急措置**吸入した場合**

新鮮な空気的环境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

ばく露がある場合、直ちに多量の水で眼を洗浄すること。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状や徴候が現れたら、医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

アレルギー性皮膚反応（発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置**消火剤**

火災の場合：消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物**物質**

一酸化炭素
二酸化炭素
刺激性蒸気あるいはガス
窒素酸化物

条件

燃焼中
燃焼中
燃焼中
燃焼中

消火作業者の保護

消火作業者への特別な防御措置は予想されない。

6. 漏出時の措置**人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置**

区域から退避させること。新鮮な空気ですその場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。ばく露評価の結果に基づいて個人用保護具を使用すること。推奨の個人用保護具についてはセクション8を参照する。漏出時に予想されるばく露がセクション8に記載されている個人用保護具の保護性能を超える場合、または不明な場合は、材料

の物理的および化学的危険性を考慮し、適切な保護性能を有する個人用保護具を選択する。緊急対応のための個人用保護具の例としては、可燃性物質の漏出時の防火服の着用、漏出物質が腐食性・感作性・重大な皮膚刺激性がある場合や皮膚から吸収される可能性がある場合の化学防護服の着用、吸入有害性のある化学物質に対しては陽圧式送気マスクの装着が挙げられる。物理的および健康有害性に関する情報については、SDSのセクション2および11を参照すること。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 漏洩した物質を出来る限り多く回収する。 密閉容器に収納する。 洗剤と水で残さを清浄にする。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 環境への放出を避けること。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

保管

熱から離して保管する。

セクション8：ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オンと2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オンの混合物	26172-55-4	JSOH OELs	限界値は未設定	皮膚感作性
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	JSOH OELs	限界値は未設定	皮膚感作性のおそれ。

ACGIH：American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA：American Industrial Hygiene Association

ISHL：労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値)：労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs：日本産業衛生学会許容濃度

TWA：時間加重平均値

STEL：短時間ばく露限界値

ppm：百万分率

mg/m³：ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

サイドシールド付安全メガネ

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質：樹脂ラミネート。

暴露の可能性が高い用途（例：スプレー、飛沫発生が予見される用途など）に本製品が用いられる場合、保護エプロンを使用する必要がある。適切なエプロンの材料を選定する際には手袋に推奨されている材料を参照のこと。手袋で用いた材料がエプロン用で入手できない場合は、ポリマーでラミネートした素材が適切な選択肢である。

呼吸用保護具

特に必要としない。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
色	白色
臭い	ややアクリル酸エステル臭
臭いの閾値	データはない。
pH	9
融点・凝固点	適用しない
沸点, 初留点及び沸騰範囲	100 °C
引火点	引火点なし
蒸発速度	データはない。
引火性	適用しない
燃焼点 (下限)	データはない。
燃焼点 (上限)	データはない。
蒸気圧	データはない。

相対蒸気密度	データはない。
密度	1 g/ml
比重	1 [参照基準：水=1]
溶解度	中程度
溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
動粘性率	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	約 100 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 （JIS-GHSの要求項目ではない）	<=1 % [試験方法： SCAQMD rule 443.1 での計算値]
モル重量	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

粒子特性	適用しない
------	-------

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

混触危険物質

未確定

危険有害な分解物

物質 条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあ

ります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

人体への健康影響に関する情報は無い。

皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応：発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

飲み込んだ場合

人体への健康影響に関する情報は無い。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	皮膚	ウサギ	LD50 87 mg/kg
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	吸入-粉塵/ミスト (4時間)	ラット	LC50 0.171 mg/l
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	経口摂取	ラット	LD50 40 mg/kg
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	皮膚	ウサギ	LD50 87 mg/kg
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	吸入-粉塵/ミスト (4時間)	ラット	LC50 0.171 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	経口摂取	ラット	LD50 40 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	ウサギ	腐食性
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	ウサギ	腐食性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	ウサギ	腐食性
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	ウサギ	腐食性

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	ヒト及び動物	感作性あり
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	ヒト及び動物	感作性あり

光感作性

名称	生物種	値又は判定結果
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	ヒト及び動物	感作性なし
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	ヒト及び動物	感作性なし

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	In vivo	変異原性なし
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	In vivo	変異原性なし
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	皮膚	マウス	発がん性なし
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	経口摂取	ラット	発がん性なし
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	皮膚	マウス	発がん性なし
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	経口摂取	ラット	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 10 mg/kg/日	2世代
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 10 mg/kg/日	2世代
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 15 mg/kg/日	器官発生期
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 10 mg/kg/日	2世代
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 10 mg/kg/日	2世代
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 15 mg/kg/日	器官発生期

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアズリン-3-オン	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	
2-メチル-4-イソチアズリン-3-オン	吸入した場合	呼吸器への刺激	呼吸器への刺激のおそれ。	類似健康有害性	NOAEL 入手できない	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

誤えん有害性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS水生環境有害性（急性）区分3：水生生物に有害。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
アンモニウム = α -[1-(アリルオキシ)テトラデカン-2-イル]- ω - (スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチ	224646-44-0	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし

レン)						
アンモニウム =α-[1-(ア リルオキシ)ド デカン-2-イ ル]-ω-(スル ホナトオキ シ)ポリ(オキ シエチレン)	352661-91-7	該当なし	分類にデー タが利用で きない、あ るいは不 足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	珪藻	実験	72 時間	ErC50	0.007 mg/l
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	0.027 mg/l
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	アミ	実験	96 時間	LC50	0.282 mg/l
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	ニジマス	実験	96 時間	LC50	0.19 mg/l
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	シープスヘッ ドミノウ	実験	96 時間	LC50	0.3 mg/l
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	0.16 mg/l
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	珪藻	実験	48 時間	NOEC	0.00049 mg/l
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	ファットヘッ ドミノウ (魚)	実験	36 日	NOEC	0.02 mg/l
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.004 mg/l
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.0111 mg/l

2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	液状化	実験	3 時間	EC50	41 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	珪藻	実験	72 時間	ErC50	0.0199 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	0.027 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	アミ	実験	96 時間	LC50	0.282 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	ニジマス	実験	96 時間	LC50	0.19 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	シープスヘッドミノウ	実験	96 時間	LC50	0.3 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	0.16 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	珪藻	実験	48 時間	NOEC	0.00049 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	ファットヘッドミノウ(魚)	実験	36 日	NOEC	0.02 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	0.004 mg/l
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.0111 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
アンモニウム=α-[1-(アリルオキシ)テトラデカン-2-イル]-ω-(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)	224646-44-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
アンモニウム=α-[1-(アリルオキシ)ド	352661-91-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

デカン-2-イル]- ω -(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)						
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	26172-55-4	実験 生分解性	29 日	二酸化炭素の発生	62 CO2発生量/理論CO2発生量 (10-day windowの基準を満たさない)	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	26172-55-4	モデル 光分解		光分解半減期 (空气中)	1.2 日 (t 1/2)	EPI suite™
5-クロロ-2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	26172-55-4	実験 加水分解		加水分解性半減期 (pH7)	>60 日 (t 1/2)	OECD 111 pHに応じた加水分解
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	実験 生分解性	29 日	二酸化炭素の発生	62 CO2発生量/理論CO2発生量 (10-day windowの基準を満たさない)	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	モデル 光分解		光分解半減期 (空气中)	1.2 日 (t 1/2)	EPI suite™
2-メチル-4-イソチアゾリン-3-オン	2682-20-4	実験 加水分解		加水分解性半減期 (pH7)	>60 日 (t 1/2)	OECD 111 pHに応じた加水分解

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
アンモニウム= α -[1-(アリルオキシ)テトラデカン-2-イル]- ω -(スルホナトオキシ)ポリ(オキシエチレン)	224646-44-0	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
アンモニウム= α -[1-(アリルオキシ)ドデカン-2-イル]- ω -(スル	352661-91-7	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

ホナトオキシ シ)ポリ(オキシ シエチレン)						
5-クロロ-2- メチル-4-イ ソチアゾリン -3-オン	26172-55-4	類似コンパウ ンド BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	54	OECD305-生体濃縮度 試験
2-メチル-4- イソチアゾリ ン-3-オン	2682-20-4	類似コンパウ ンド BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	54	OECD305-生体濃縮度 試験

土壤中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意**国内規制がある場合の規制情報**

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない） 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令**国内法規制及び関連情報****日本国内法規制（主な適用法令）**

労働安全衛生法：皮膚等障害化学物質（安衛則第594条の2第1項）；本SDSのGHS分類により適用

主な法規制物質**16. その他の情報****改訂情報**

改訂情報なし

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本

国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。